

款	土木費	項	道路橋梁費
---	-----	---	-------

**橋梁耐震対策・長寿命化修繕事業 (継続)**

担当 建設部  
道路建設課

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
323,198	150,274	146,300		26,624
事業期間	全体事業費			
令和4年度	323,198			

(単位：千円)

**事業の目的**

橋梁の耐震性の向上を図り、災害時における緊急輸送道路等を確保するとともに、長寿命化修繕計画に基づき、計画的かつ予防的な修繕を行うことで道路交通の安全性を確保します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

耐震化予定の橋梁33橋のうち、22橋について落橋防止等を施工しました。  
また長寿命化修繕計画に基づき、23橋について修繕工事を施工しました。

**【今年度事業内容】**

(単位：千円)

事業概要	事業費
新川6号橋長寿命化詳細設計委託	6,050
東真鍋1号橋外3橋耐震補強・長寿命化修繕工事	137,940
常磐線3号橋(二番橋)橋梁上部製作工事	74,212
常磐線3号橋(二番橋)架替JR工事委託外	104,996
計	323,198

**【今後の予定】**

令和9年度までに、26橋の耐震化工事及び32橋の修繕工事を計画しています。



東真鍋1号橋(木田余立体橋)落橋防止施工後

**期待される効果・成果目標等**

計画的に橋梁の耐震補強及び予防的な修繕を実施することにより、橋梁の長寿命化を図るとともに、予算の平準化と維持管理費用の削減を行い、道路交通の安全性と信頼を、将来にわたり確保することができます。

※令和3年度末進捗率(予定)：耐震対策事業 66.7%(22/33)、長寿命化修繕事業 9.6%(23/240)

款	土木費	項	道路橋梁費
---	-----	---	-------

## 道路新設改良事業

(継続)

担当	建設部 道路建設課
----	--------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
500,000	100,000	304,500		95,500
事業期間	全体事業費			
令和4年度	500,000			

(単位：千円)

### 事業の目的

幹線道路（Ⅰ級幹線、Ⅱ級幹線）の拡幅改良工事、歩道整備や生活道路・狭隘な市道の拡幅工事、舗装工事、交通安全施設工事等を計画的に進めることにより、道路機能の向上と市全体の道路網確立を図ります。

### 事業の概要

#### 【これまでの経緯】

道路延長（令和2年度末現在） L = 1,530,970m（6,947路線）  
うち改良済延長 L = 741,466m（改良率48.43%）

#### 【今年度事業内容】

(単位：千円)

区分	概要	事業費
道路改良工事費	30路線 L = 2,865m	341,000
測量設計委託料	19路線 L = 4,193m	71,500
公有財産購入費	19路線	28,160
物件移転補償費	15路線	45,665
役務費	鑑定料, 登記料	10,670
事務費等		3,005
計		500,000

#### 【今後の予定】

住みよいまちの実現の基礎となる生活道路の整備を計画的に進めていきます。



整備前



整備後

市道真鍋五丁目4号線 整備状況

### 期待される効果・成果目標等

日常生活の利便性向上及び地域環境の改善を図るとともに、歩行者と自転車の安全を確保し、交通事故防止に寄与します。また、緊急車両等の通行を可能にし、市民の安全を守ります。

款	土木費	項	河川費
---	-----	---	-----

**都市下水路整備事業／小規模排水路整備事業 (継続)**

担当	建設部 下水道課
----	-------------

予 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源
	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
91,500	39,219	38,300		13,981
事 業 期 間	全 体 事 業 費			
令和4年度	91,500			

(単位：千円)

**事業の目的**

都市下水路や小規模排水路を計画的に整備することにより、雨水を速やかに排除し、豪雨による道路冠水等を解消するとともに、生活環境の改善を図ります。

**事業の概要**

◎都市下水路整備事業

【これまでの経緯】 平成22年度から、西根竹の入都市下水路整備工事を実施しています。

【今年度事業内容】 西根竹の入都市下水路整備工事 L = 50m

※特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用します。

【今後の予定】 西根竹の入都市下水路については、引き続き、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、年次計画により整備します。

◎小規模排水路整備事業

【これまでの経緯】 田中三丁目・小松一丁目地内小規模排水路整備工事を実施しました。

【今年度事業内容】 田中三丁目地内小規模排水路整備工事 L = 40m

虫掛地内小規模排水路整備工事 L = 100m

中荒川沖町地内小規模排水路整備工事 L = 65m

【今後の予定】 引き続き、浸水対策の一環として整備を行っていきます。



西根竹の入都市下水路整備状況

**期待される効果・成果目標等**

大雨による浸水被害が減少し、市民の生活環境の向上に寄与します。

款 土木費	項 都市計画費
-------	---------

**地域公共交通確保維持改善事業 (継続)**

担当	都市政策部 都市計画課
----	----------------



予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
66,248				66,248
事業期間	全体事業費			
令和4年度	66,248			

(単位：千円)

**事業の目的**  
 地域公共交通計画に基づき、まちづくりと連携した公共交通ネットワークの再構築を行うことで、「利用者が地区特性に応じた公共交通で快適に移動できるまち」の実現に向けた取り組みを推進します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**  
 令和4年3月 土浦市地域公共交通計画策定（計画期間：令和4年度～令和8年度 5年間）  
 令和4年4月～ 土浦市地域公共交通計画に基づく施策の実施  
 （公共交通マップ、マイ時刻表サービス、新規コミュニティ交通導入等）

つちうら公共交通マップ 土浦市地域公共交通活性化協議会の様子  
(単位：千円)

**【今年度事業内容】**

- ・地域公共交通計画に位置付けたコミュニティ交通導入促進地域における新規コミュニティ交通の実証運行
- ・つちうらM a a Sの実証実験
- ・地域、事業者、関係団体等との協働による公共交通ネットワークの確保・維持・改善 など

**【今後の予定】**  
 公共交通事業者への支援を通して既存路線の維持を図るとともに、新規コミュニティ交通の導入を進めることで公共交通不便地域の解消を目指します。

概要	事業費
協議会負担金（地域公共交通確保維持改善事業、公共交通PR事業など）	41,598
バス路線運行方策検討調査委託料	1,100
バス運行対策費負担金	3,070
つちうらM a a S 推進協議会負担金	15,623
霞ヶ浦広域バス・千代田神立ライン運行補助金	4,857
合 計	66,248

**期待される効果・成果目標等**  
 利用しやすい公共交通環境の整備，各公共交通の役割分担と連携強化，地域・事業者・行政の協働による公共交通の確保・維持・改善によって，公共交通利用者の満足度の向上，公共交通利用者数の維持，公共交通不便地域の解消に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

**インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業 (継続)**

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
50,218	12,500			37,718
事業期間		全体事業費		
令和4年度		50,218		

(単位：千円)

**事業の目的**

インターチェンジ周辺地区を、広域交通ネットワークを活かした産業発展を促す拠点として適切な土地利用の誘導を行うことにより、民間事業所等の立地促進を図ります。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

抽出した産業系土地利用の可能性が見込まれる候補地について、民間開発事業者視点での産業系土地利用の可能性及び事業実施に向けた条件を把握し、桜土浦インターチェンジ周辺地区で事業化の検討を進めることとしました。

**【今年度事業内容】**

これまでの調査結果をもとに地権者説明会及び各種企業へのヒアリング等を実施することで、桜土浦インターチェンジ周辺地区における地権者の合意形成及び立地ニーズの把握を進めます。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	事業化検討調査委託料	50,056
需用費等	事務費(旅費等)	162
計		50,218

**【今後の予定】**

適正な土地利用の誘導を図り、産業発展を促す拠点整備を推進します。



事業化検討エリア

**期待される効果・成果目標等**

インターチェンジ周辺への土地利用の誘導により、民間事業所等の立地促進を図ることで、地域経済の活性化や雇用の場の創出など、多くの経済効果が期待されます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

**土浦市都市計画マスタープラン策定（見直し）事業・  
土浦市立地適正化計画策定（見直し）事業** **（新規）**

担当	都市政策部 都市計画課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
14,100	2,200			11,900
事業期間		全体事業費		
令和4年度～令和5年度		30,070		

（単位：千円）

**事業の目的**

都市計画マスタープランの計画期間20年（平成26年度～令和15年度）の中間期，及び立地適正化計画（平成29年度～令和15年度）の概ね5年毎の見直し時期にあたり，都市計画法及び都市再生特別措置法の改正や少子高齢化の進展，都市の防災に関する機能の確保等社会経済変化に対応した都市構造に対応するため，将来都市像や都市づくりの目標を明示し，総合的な都市づくりの基本方針を示します。

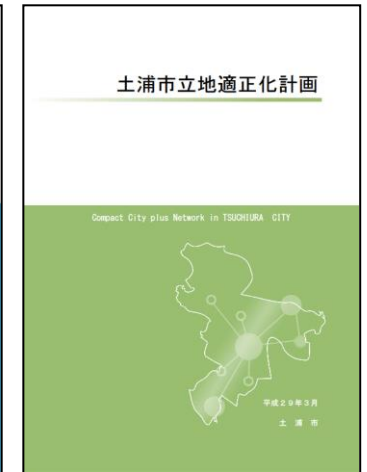
**事業の概要**

**【今年度事業内容】**

都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を併せて見直し，計画の整合性を図るとともに，令和5年度の計画策定に向けて，現計画の検証や全体構想の検討などを行い，見直しを進めます。

（単位：千円）

概要	事業費
都市計画マスタープラン策定（見直し）業務委託	8,200
立地適正化計画策定（見直し）業務委託	4,400
アンケート調査・審議会運営等（消耗品・委員報酬等）	1,500
合計	14,100



**【今後の予定】**

令和5年度の計画策定を目指し，検討を進めます。

**期待される効果・成果目標等**

都市計画マスタープランの策定（見直し）により，新しい時代に向けた本市の一体的・総合的かつ体系的な都市づくりの基本的方針を示すこと，及び立地適正化計画の策定（見直し）により，都市の活力と市民の利便性を維持し，いつまでも暮らしやすいまちを実現する都市構造の構築を推進することで持続可能なまちづくりに寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

**スマートインターチェンジ整備事業 (継続)**

担当	都市政策部 都市計画課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
25,740				25,740
事業期間		全体事業費		
令和2年度～令和10年度		1,446,130		

(単位：千円)

**事業の目的**

スマートインターチェンジは、地域生活の充実や地域経済活性化が期待できることから、設置に向けた検討を行います。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

- ・令和2年度 スマートインターチェンジ設置可能性調査の実施（必要性，設置候補地位置検討）
- ・令和3年度 スマートインターチェンジ設置可能性調査の実施（交通量推計，整備効果の検討等），国の相談会へ参加

**【今年度事業内容】**

(単位：千円)

概要	事業費
現況平面図作成	4,477
スマートインターチェンジ予備設計等	21,263
合計	25,740

**【今後の予定】**

準備段階調査箇所選定に向け，国やNEXCO等関係機関協議を実施しながら，検討を進めます。

**期待される効果・成果目標等**

スマートインターチェンジの整備により，高速道路の利便性向上が図られるほか，中心市街地へのアクセス向上による地域活性化や，物流の効率化による地域経済の活性化などの効果が期待できます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

**歴史的風致維持向上計画推進事業 (新規)**

担当 都市政策部  
都市計画課

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
6,448				6,448
事業期間	全体事業費			
令和4年度～令和5年度	10,773			

(単位：千円)

**事業の目的**

歴史的風致維持向上計画を策定し、国の支援等を活用しながら計画に位置づけた措置を講ずることにより、本市における固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地環境（歴史的風致）の維持及び向上を図ります。

**事業の概要**

**【今年度事業内容】**

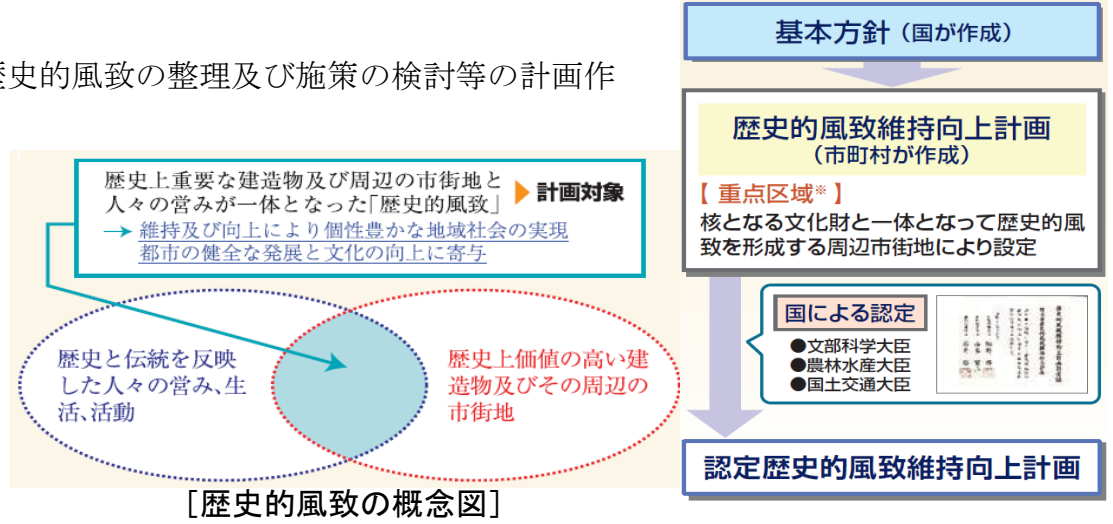
令和5年度の計画策定に向けて、本市の維持向上すべき歴史的風致の整理及び施策の検討等の計画作成を、関係省庁の協議を踏まえつつ進めます。

(単位：千円)

概要	事業費
計画策定業務委託	5,650
協議会運営等（委員報酬等）	798
合計	6,448

**【今後の予定】**

令和5年度の計画認定を目指し、検討を進めます。



[歴史的風致の概念図]

**期待される効果・成果目標等**

歴史的風致維持向上計画を策定し計画に位置づけた施策を総合的かつ計画的に講ずることで、本市の貴重な資産である歴史的風致の維持及び向上を図り、都市の健全な発展及び文化の向上に寄与します。



款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

**神立駅西口地区土地区画整理事業 (継続)**

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
266,309		212,300		54,009
事業期間		全体事業費		
平成24年度 ~ 令和4年度		5,550,000		

(単位：千円)

**事業の目的**

かすみがうら市と一部事務組合を設立し、神立駅周辺地区において、土地区画整理事業等により西口駅前広場及び都市計画道路神立停車場線等の都市基盤を一体的に整備し、質の高い市街地の形成を推進します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

令和元年度 区画整理 第3工区, 第4工区, 第5工区, 神立停車場線暫定供用  
 令和2年度 区画整理 第6工区, 第7工区, 第8工区  
 令和3年度 区画整理 第9工区, 第10工区, 駅前西通り線暫定供用

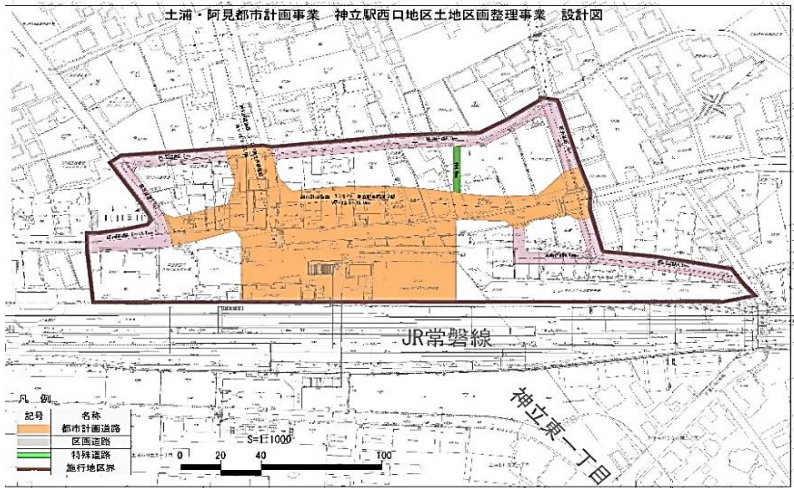
**【今年度事業内容】**

(単位：千円)

事業内容	事業費
土地区画整理事業負担金 (駅前広場工事等)	235,904
事務費・派遣職員人件費	30,405
計	266,309

**【今後の予定】**

駅前広場整備工事, 換地処分, 清算



区画整理事業 設計図

**期待される効果・成果目標等**

駅前広場, 駅前西通り線, 神立停車場線等の都市施設を一体的に整備することにより, 本市の北の拠点としてふさわしい市街地の形成に寄与します。

款 土木費	項 都市計画費
-------	---------

**田村沖宿線延伸道路整備事業**

(継続)

担当	建設部 道路建設課
----	--------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
73,800	30,965	28,400	7,601	6,834
事業期間		全体事業費		
平成24年度～令和7年度		2,167,345		

(単位：千円)

**事業の目的**

国道354号おおつ野団地入口交差点から神立駅東地区方面の区間を整備することで、南北方向の道路網強化を図るとともに、近隣の学校への通学路として、児童・生徒の安全を確保します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

令和3年度は、整備区間（Ⅱ期）における、かすみがうら市の区域に属する道路部分の整備方法等について協議を行いました。

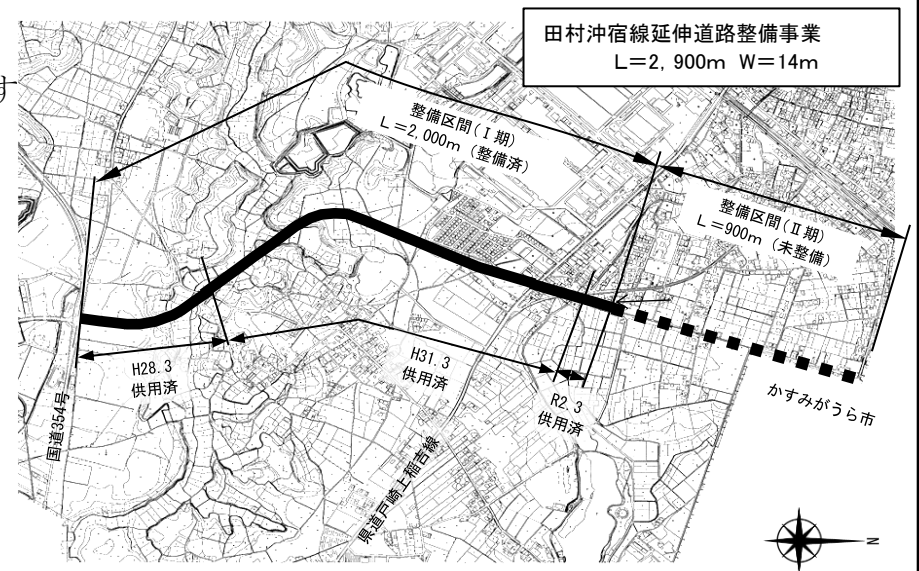
**【今年度事業内容】**

(単位：千円)

区分	概要	事業費
公有財産購入費	用地買収	33,000
補償補填及び賠償金	物件補償	26,300
役務費	不動産鑑定、補償費算定	10,000
委託料	用地測量委託	3,600
工事請負費	交通安全施設設置工事	900
計		73,800

**【今後の予定】**

令和7年度末までの事業完了を目指します。



田村沖宿線延伸道路整備事業箇所図

**期待される効果・成果目標等**

神立駅東部地区及び隣接するかすみがうら市と、おおつ野地内の円滑な交通体系が構築され、総合病院へのアクセス向上が図られます。また、歩行者・自転車の安全な通行帯が確保されます。

款 土木費	項 都市計画費
-------	---------

**荒川沖木田余線（I期）整備事業（継続）**

担当	建設部 道路建設課
----	--------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
477,183	250,800	202,600		23,783
事業期間	全体事業費			
平成26年度～令和5年度	1,254,824			

(単位：千円)

**事業の目的**

都市計画道路真鍋神林線から国道354号までの3車線区間（I期：L=1,300m）を4車線化することにより、道路ネットワークの強化及び交通渋滞緩和を図ります。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

令和3年度は、道路改良工事及び電柱移設等を実施しました。

**【今年度事業内容】**

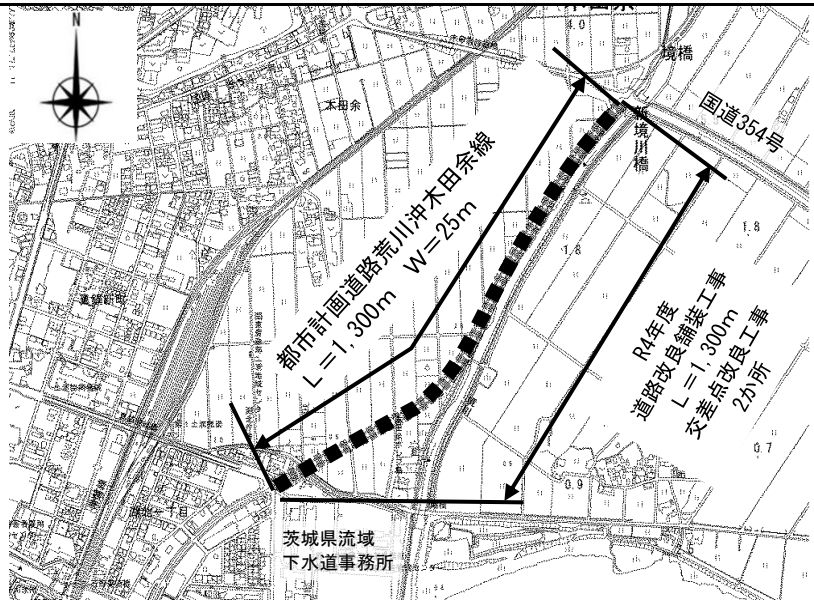
令和4年度は、道路改良舗装工事及び交差点改良工事を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
工事請負費	道路改良舗装工事外	476,083
委託料	草刈委託	900
需用費等	消耗品外	200
計		477,183

**【今後の予定】**

令和4年度末までの4車線化を目指します。



荒川沖木田余線（I期）整備事業箇所図

**期待される効果・成果目標等**

当該区間の4車線化により道路ネットワークが強化され、物流・防災機能の向上が図られるとともに、市街地の交通渋滞緩和及び安全性の向上が期待できます。

款 土木費	項 都市計画費
-------	---------

**荒川沖木田余線（Ⅱ期）整備事業（継続）**

担当 建設部  
道路建設課

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
55,073	15,750	35,300		4,023
事業期間		全体事業費		
平成30年度～令和9年度		2,997,273		

(単位：千円)

**事業の目的**

県道土浦港線（県事業区間除く）から都市計画道路真鍋神林線までの3車線区間（Ⅱ期：L=630m）を4車線化することにより、道路ネットワークの強化及び交通渋滞緩和を図ります。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

令和3年度は道路詳細設計，橋梁詳細設計及び地質調査を実施しました。また，茨城県と共に地権者等を対象とした事業説明会を開催しました。

**【今年度事業内容】**

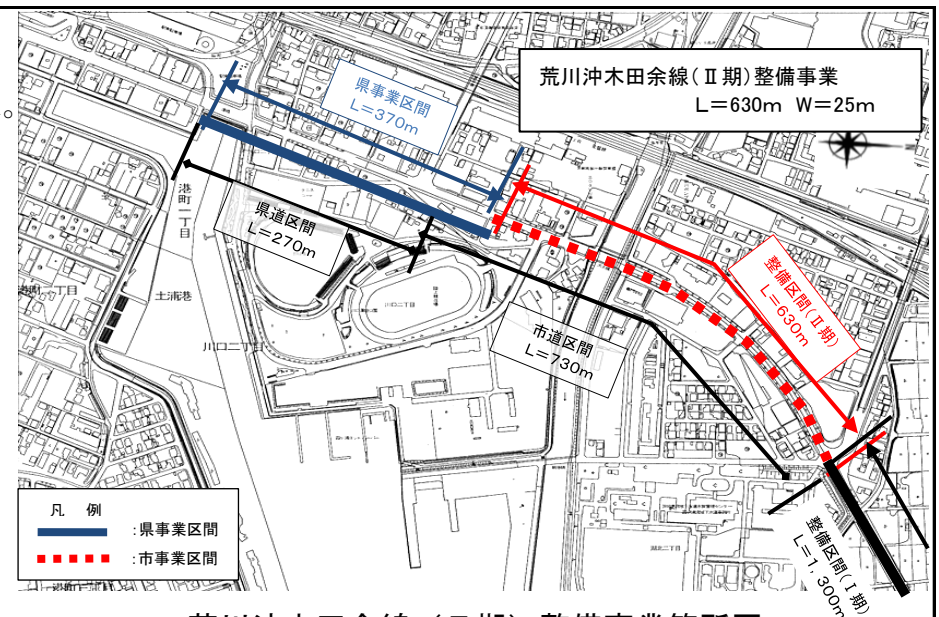
令和4年度は，用地測量に着手します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	用地測量委託	35,000
役務費	不動産鑑定，補償費算定	18,273
工事請負費	交通安全施設設置工事	1,800
計		55,073

**【今後の予定】**

令和9年度までの事業完了を目指します。



荒川沖木田余線（Ⅱ期）整備事業箇所図

**期待される効果・成果目標等**

交通渋滞の要因である3車線区間を4車線化することにより道路ネットワークが強化され，物流・防災機能の向上が図られるとともに，市街地の交通渋滞緩和及び安全性の向上が期待できます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

**木田余神立線街路事業（Ⅱ期）** **（継続）**

担当 建設部  
道路建設課

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
141,680	65,450	68,100		8,130
事業期間		全体事業費		
平成24年度～令和7年度		737,075		

（単位：千円）

**事業の目的**

都市計画道路中貫白鳥線から北側の未整備区間を整備し、南北軸の道路ネットワーク強化を図るとともに、神立小学校の通学路として、児童の安全を確保します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

令和3年度は、用地買収及び物件補償等を実施しました。

**【今年度事業内容】**

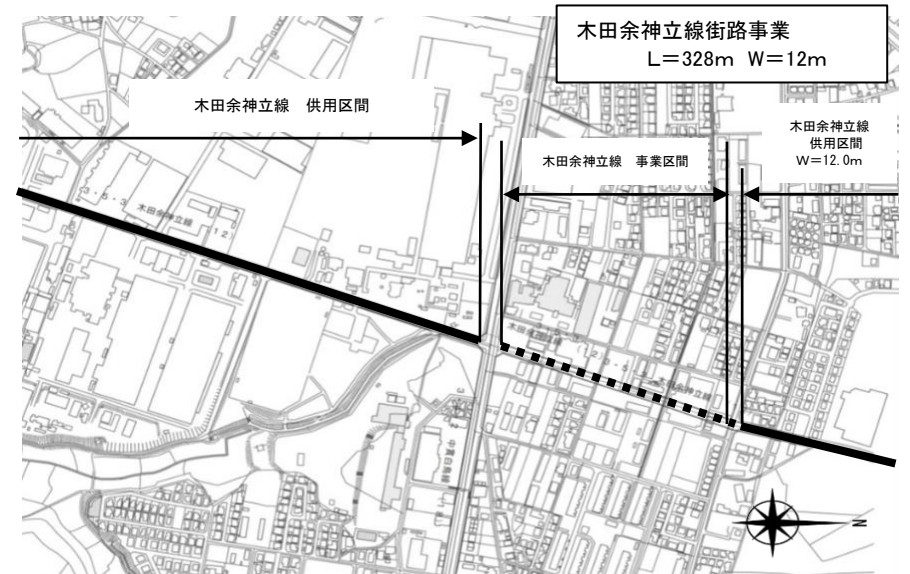
令和4年度は、引き続き用地買収及び物件補償等を実施します。

（単位：千円）

区分	概要	事業費
補償補填及び賠償金	物件補償	105,000
公有財産購入費	用地買収	21,000
役務費	不動産鑑定、補償費算定	12,540
工事請負費	防護柵設置工事	2,700
委託料	草刈委託外	440
計		141,680

**【今後の予定】**

令和7年度末までの事業完了を目指します。



木田余神立線街路事業箇所図

**期待される効果・成果目標等**

歩行者の安全な通行帯が確保されるほか、近隣にある救急告示医療機関である神立病院、広域避難場所である神立公園へのアクセス向上が図られます。

款 土木費	項 都市計画費
-------	---------

**まちなか定住促進支援事業 (継続)**

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
16,581	8,290			8,291
事業期間	全体事業費			
平成26年度～令和5年度	71,294			

(単位：千円)

**事業の目的**

中心市街地活性化基本計画に基づき、定住促進を図る支援制度により、居住人口の増加による活力とにぎわいのある中心市街地の再生を図ります。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

平成26～令和3年度で家賃補助208件、購入補助86件を実施しました。  
(令和3年12月末までの実績)

年度	(単位：件)		
	家賃補助	購入補助	転用補助
平成26～30年度(第一期)	126	76	
令和元～2年度	56	6	0
令和3年度(12月末時点)	26	4	0
計	208	86	0

**【今年度事業内容】**

(単位：千円)

助成制度	予算額	概要
まちなか賃貸住宅家賃補助	7,581	市外から中心市街地の賃貸住宅に住み替える世帯のうち、新婚世帯又は子育て世帯に対し、家賃の1/2(上限2万円)を補助します。
まちなか住宅購入等借入金補助	8,000	市外から中心市街地に住宅を新築又は購入して住み替える世帯のうち、新婚世帯又は子育て世帯に対し、住宅購入借入金の3%(上限50万円)を補助します。
まちなか住宅転用補助	1,000	中心市街地の空きビル等を住宅へ用途変更する者に対し、その転用工事費の1/2(上限50万円)を補助します。

**【今後の予定】**

第二期中心市街地活性化基本計画の計画期間である令和5年度まで実施し、中心市街地への定住促進を図ります。

**期待される効果・成果目標等**

中心市街地への居住を促進し、中心市街地における活力とにぎわいのあるまちづくりに寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

**土浦港周辺広域交流拠点民間事業者誘導事業 (継続)**

担当 都市政策部  
都市整備課

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
524				524
事業期間	全体事業費			
令和元年度～令和4年度	23,063			

(単位：千円)

**事業の目的**

土浦港周辺広域交流拠点基本計画に基づき、土浦港に隣接する川口二丁目の市有地に官民連携による観光拠点を整備することにより、中心市街地の活性化及びにぎわいの創出を図ります。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

平成30年度に市が先行整備を行った「りんりんポート土浦」の南側の市有地における民間事業者による誘客・集客施設等の整備可能性について、サウンディング型市場調査などの対話を行い、誘致に関する検討を進めてきました。

**【今年度事業内容】**

民間事業者の公募など、事業化に向けた手続きを進めます。  
・事務費等（報償費・旅費・需用費） 524千円

**【今後の予定】**

民間活力を導入して多くの方々が訪れる魅力ある空間を整備し、水辺のにぎわいづくりを進めます。



位置図

**期待される効果・成果目標等**

市有地の有効活用に民間活力を導入することにより、効果的な中心市街地の活性化及びにぎわいの創出に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

**中心市街地まちなか再生事業 (継続)**

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
6,408				6,408
事業期間		全体事業費		
令和3年度～令和4年度		14,108		

(単位：千円)

**事業の目的**

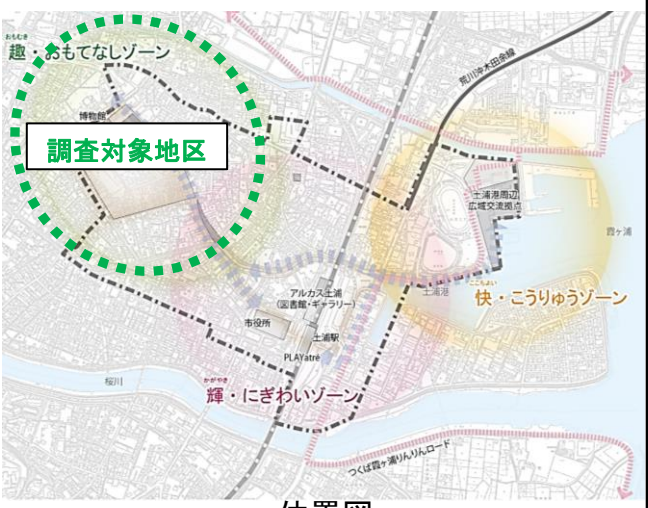
中心市街地活性化基本計画の中で「趣（おもむき）・おもてなしゾーン」として位置づけている中央地区において、既存資源の活用や市街地整備の促進による都市機能の更新など、地域特性を活かしたまちづくり施策の検討を行うことにより、地区全体の活性化を目指します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**  
令和3年度に実施した調査により、整備完了した亀城モールの活用によるにぎわい創出と、その周辺地区における都市機能の更新をモデル事業として検討を進めていくこととしました。

**【今年度事業内容】**  
民間事業者への需要調査や地域のまちづくり活動への支援を実施し、モデル事業の推進を図ります。

区分	概要	事業費
委託料	中心市街地まちなか再生コーディネート委託料	6,000
負担金補助及び交付金	まちづくり活動助成金	300
需用費等	事務費（旅費等）	108
合計		6,408



位置図

**【今後の予定】**

民間事業者による事業参入の検討、地域のまちづくりへの機運醸成を図り、地区の活性化につながる事業を展開していきます。

**期待される効果・成果目標等**

中央地区の地域特性や亀城モール等の新たな資源を活用したまちづくり施策の展開により、当該地区の活性化に加えて、中心市街地全体への波及効果が期待されます。



款	消防費	項	消防費
---	-----	---	-----

**常備消防車両更新事業 (継続)**

担当	消防本部 消防総務課
----	---------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
107,486	17,140	84,300		6,046
事業期間	全体事業費			
令和4年度	107,486			

(単位：千円)

**事業の目的**

性能の劣化している消防車両の更新整備を行い、市民の生命・身体・財産を守る消防力の維持・強化に努めます。

**事業の概要**

**【今年度事業内容】**

令和4年度は、土浦消防署配置の水槽付消防ポンプ自動車2,000ℓと高規格救急自動車を更新します。

(単位：千円)

区分	事業費
旅費	97
役務費	30
備品購入費	107,236
公課費	123
合計	107,486



水槽付消防ポンプ自動車2,000ℓ



高規格救急自動車

**【今後の予定】**

計画的に消防車両を更新し、消防力の充実を図ります。

**期待される効果・成果目標等**

消防車両を更新整備することにより、市民の生命・身体・財産を守る消防・救急体制の充実を図り、安心・安全なまちづくりに寄与します。

款	教育費	項	教育総務費
---	-----	---	-------

**スクールロイヤー活用事業 (新規)**

担当	教育委員会 指導課
----	--------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
1,123				1,123
事業期間		全体事業費		
令和4年度		1,123		

(単位：千円)

**事業の目的**

虐待やいじめのほか、学校事故への対応等の諸課題については、法務の専門家への相談を必要とする機会が増加しています。スクールロイヤーによる法務相談体制の構築や、弁護士による児童生徒へのいじめ予防授業を実施することにより、学校におけるトラブルや問題を未然に防止するとともに、法的な知見に基づいて適切な問題の解決を目指します。

**事業の概要**

**【今年度事業内容】**

- ◎スクールロイヤーによる学校、教育委員会からの法務相談対応
  - ・相談業務 学校、教育委員会からの相談業務をスクールロイヤーが面談、電話、メール等で対応
  - ・同席業務 スクールロイヤーが保護者や関係者と学校等との面談に同席し、中立的な立場から指導・助言を行うとともに、法的な見解等について、相手方に説明する業務
  - ・講師業務 学校管理職向け法務研修の実施
- ◎弁護士による児童生徒へのいじめ予防授業の実施  
公立中学校・義務教育学校後期課程の7年生において、いじめ予防のための出前授業を実施します。

(単位：千円)

概要	事業費
スクールロイヤー委託料	578
いじめ防止授業講師謝礼	545
合計	1,123

**期待される効果・成果目標等**

学校現場において事案が深刻化する前に、初期対応の段階から予防的に弁護士等に関わってもらうことで、速やかな問題解決が図られます。

款	教育費	項	教育総務費
---	-----	---	-------

**学力向上対策事業**

(拡大)

担当 教育委員会  
指導課

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
12,731				12,731
事業期間		全体事業費		
令和4年度		12,731		

(単位：千円)

**事業の目的**

教員が指導力を高めるための研修を支援し、新たな指導方法を学ぶとともに、授業実践を通して児童生徒の学力の向上を図ります。

**事業の概要**

**【今年度事業内容】**

各教科等における指導法など教育課題に対応した学力向上対策を実施します。本市の学力調査の結果をもとに、著名な講師による授業改善への指導助言を実施することにより、教員の指導力並びに児童生徒の学力及び学習意欲を高めます。

概要	事業費
参考図書定期購読料	17
土浦市標準学力調査委託料	12,564
学力向上対策研究委託料	150
合計	12,731

(単位：千円)

**理論研修 (1学期)**  
・著名な講師が研究指定校の校内研修で研究テーマに沿った理論研修を行います。

**研究授業 (2学期)**  
・著名な講師が研究授業を参観し、授業改善に向けた指導・助言を行います。

**研究授業+総括研修 (3学期)**  
・著名な講師が研究授業を参観するとともに、2年次の研究に向け新たな理論の研究を行います。

学力向上対策研究委託事業



授業改善プログラム

**期待される効果・成果目標等**

著名な講師による理論研修及び授業改善に向けた指導・助言を教員間で共有し、新たな指導方法を活用した授業実践を通して、児童生徒の学力と学習意欲の向上が期待されます。

款	教育費	項	小学校費・中学校費
---	-----	---	-----------

**小学校／中学校大規模改造事業 (継続)**

担当	教育委員会 教育総務課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
34,970				34,970
事業期間		全体事業費		
令和3年度～令和4年度		201,774		

(単位：千円)

**事業の目的**

老朽化した小・中学校のトイレを改修することで、児童生徒の教育環境の整備を図ります。また、中学校にエレベーターを設置し、バリアフリー化を図ります。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

◎トイレ改修工事（令和3年度：神立小学校，都和南小学校，乙戸小学校，都和中学校）

**【今年度事業内容】**

◎小中学校及び義務教育学校のすべての和便器を温水洗浄機能付き洋便器に改修する工事の実施設計を行います。

◎中学校2校にエレベーターを設置する工事を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
小学校（12校）・義務教育学校（前期課程）1校	和便器の洋式化工事及び洋式化に伴う トイレブース改修工事の実施設計	22,284
中学校（5校）・義務教育学校（後期課程）1校		12,686
合計		34,970

(単位：千円)

区分	概要	事業費
土浦一中（R3繰越分）	・エレベーターシャフト増築 ・エレベーター設置 ・電気設備工事	83,402
土浦三中（R3繰越分）		83,402
合計		166,804

**【今後の予定】**

今後は、長寿命化改良工事の際に、順次トイレの改修工事及びエレベーター設置工事を実施していきます。

**期待される効果・成果目標等**

トイレ改修やエレベーター設置工事を実施し、学校施設を整備・改善することで、障害のある児童生徒のみならず、児童生徒，教職員，保護者，地域住民など多様な人々が安全かつ快適に施設を利用できることが期待されます。

款	教育費	項	小学校費
---	-----	---	------

**上大津地区統合小学校整備事業 (継続)**

担当	教育委員会 教育総務課
----	----------------

予 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源
	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
202,021		134,300		67,721
事 業 期 間		全 体 事 業 費		
令和2年度 ~ 令和8年度		4,610,753		

(単位：千円)

**事業の目的**

児童数が減少し、学級数が適正規模に満たない小学校がある上大津地区について、令和2年11月に策定された「上大津地区小学校適正配置実施計画」に基づき、上大津地区に統合小学校を建設します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

- ◎「上大津地区小学校適正配置実施計画」の策定（令和2年11月）
- ◎土浦第五中学校隣接地を候補地として選定（令和3年度）
- ◎上大津地区統合小学校新校舎整備基本計画策定（令和3年度）
- ◎上大津地区統合小学校用地測量業務の実施（令和3年度～）
- ◎用地買収に伴う土地評価・不動産鑑定評価及び補償調査の実施（令和3年度～）

**【今年度事業内容】**

- ◎統合小学校敷地購入
- ◎統合小学校新校舎整備基本・実施設計業務の実施（プロポーザル方式）
- ◎埋蔵文化財試掘調査の実施

**【今後の予定】**

令和9年度の統合小学校開校を目指し、策定された新校舎整備基本計画に基づき、着実に事業を実施していきます。

区 分	事 業 費
学校用地取得費	149,264
プロポーザル選定委員会委員報償	360
新校舎整備基本・実施設計業務委託料	48,800
埋蔵文化財試掘調査委託料	3,597
合 計	202,021

(単位：千円)

**期待される効果・成果目標等**

学級数が適正規模になることで、児童の学習環境や生活環境などに良い効果が期待され、教育環境の整備と学校教育の充実が図られます。

款	教育費	項	小学校費・中学校費
---	-----	---	-----------

**小学校／中学校長寿命化改良事業 (継続)**

担当	教育委員会 教育総務課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
90,744				90,744
事業期間	全体事業費			
令和3年度～令和5年度	835,093			

(単位：千円)

**事業の目的**

令和2年度に策定した学校施設の長寿命化計画に基づき、ライフサイクルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

令和3年度 神立小学校屋内運動場・特別教室棟及び土浦第四中学校校舎棟長寿命化改良工事の実施設計を実施  
 令和3年度～ 神立小学校屋内運動場・特別教室棟及び土浦第四中学校校舎棟長寿命化改良工事

**【今年度事業内容】**

【小学校】 (単位：千円)

対象校	概要	事業費
神立小学校 1. 特別教室棟 (S54築) 2. 屋内運動場 (S54築)	長寿命化改良工事に伴う一般廃棄物運搬・処分	1,248
東小学校 屋内運動場 (S57築)		10,841
真鍋小学校 校舎棟 (S51築)		15,107
都和南小学校 1. 校舎棟 (S58年築) 2. 屋内運動場 (S58年築)	長寿命化改良工事実施設計 耐力度調査 アスベスト含有調査	28,963
乙戸小学校 1. 校舎棟 (S59築) 2. 屋内運動場 (S59築)		19,791
計		75,950
工事請負費 (R3繰越分)	神立小長寿命化改良工事	399,234
委託料 (R3繰越分)	神立小工事監理業務委託	9,871

【中学校】 (単位：千円)

対象校	概要	事業費
土浦第四中学校 校舎棟 (S57築)	長寿命化改良工事に伴う一般廃棄物運搬・処分, 引越し, 建築許可申請	2,270
土浦第二中学校 武道場 (S58築)	長寿命化改良工事実施設計 耐力度調査	5,990
都和中学校 屋内運動場 (S59築)	アスベスト含有調査	6,534
計		14,794
工事請負費 (R3繰越分)	四中長寿命化改良工事	306,293
委託料 (R3繰越分)	四中工事監理業務委託	6,951
使用料及び賃借料 (R3繰越分)	仮設校舎借上料	22,000

**【今後の予定】**

他の小中学校についても、学校施設の長寿命化計画に基づき、年次計画で長寿命化改良工事の実施設計及び工事を行います。

**期待される効果・成果目標等**

長寿命化改良工事を行うことにより、安心・安全で持続的な学校施設となり、児童・生徒の教育環境の維持・確保に寄与します。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

**コミュニティ・スクール導入事業 (継続)**

担当	教育委員会 指導課・生涯学習課
----	--------------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
234				234
事業期間		全体事業費		
令和4年度		234		

(単位：千円)

**事業の目的**

コミュニティ・スクールとは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5」に規定された「学校運営協議会」を設置した学校のことです。学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みで、市内全ての公立小・中学校、義務教育学校への設置を目指します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

令和3年度に、新治学園義務教育学校を研究推進校(モデル校)に指定し、保護者・地域住民・学校長等を委員とした「土浦市コミュニティ・スクール推進委員会」を設置して、導入に向けた検討を行いました。

**【今年度事業内容】**

令和5年度に「学校運営協議会」設置に向け、土浦市コミュニティ・スクール推進委員会において検討・準備を行います。

委員謝礼：234千円

**【今後の予定】**

令和5年度に、市内全ての公立小・中学校、義務教育学校への導入を目指します。



土浦市コミュニティ・スクール推進委員会の様子

**期待される効果・成果目標等**

学校運営に地域の声を積極的に反映させ、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことが期待されます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

**指定文化財等管理事業 (継続)**

担当	教育委員会 文化振興課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
3,022	903			2,119
事業期間	全体事業費			
令和3年度～令和6年度	7,664			

(単位：千円)

**事業の目的**

文化財保護法の改正により、文化財の保存や活用を総合的・計画的に推進するための枠組みが制度上位置付けられたことから、本市においても地域の文化財をまちづくりの核としてその継承に取り組み、計画的な保存活用の促進や文化財の保護を行うため、文化庁が推進する「文化財保存活用地域計画」の策定を目指します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

◎令和3年度は文化財保存活用地域計画推進協議会の設立及び計画策定に伴う未指定文化財調査を行いました。  
(単位：千円)

◎郁文館の正門に火災報知器設置を行いました。

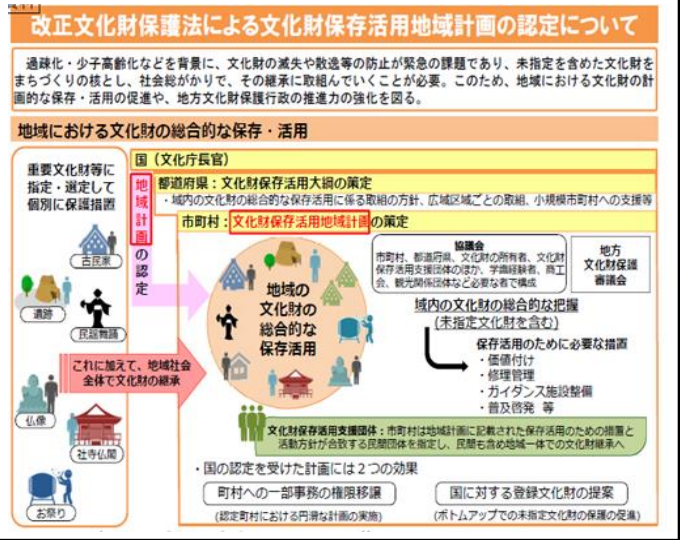
**【今年度事業内容】**

◎令和3年度に協議会で聴取した意見や調査成果を基に、計画の編集作業を行い、パブリックコメントを経て、計画書の素案を作成します。

**【今後の予定】**

◎「文化財保存活用地域計画」については、関係省庁の協議を踏まえ、令和5年度中の文化庁の認定を目指します

科目	概要	金額
報償費	協議会委員報償費	252
旅費	文化庁指導	131
需用費	消耗品	10
委託料	計画作成支援	2,629
合計		3,022



**期待される効果・成果目標等**

文化財の保存・活用について総合的な計画を立てることによって、市の総合計画や関連諸計画と連携して、まちづくりや観光施策等に文化財を生かすことができるようになります。

また、適切な文化財管理を行うことで、文化財の保存と継承を促進します。



款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

**土浦城址整備事業 (継続)**

担当	教育委員会 文化振興課
----	----------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
41,129	23,020	12,100		6,009
事業期間		全体事業費		
令和2年度～令和4年度		44,726		

(単位：千円)

**事業の目的**

本市のシンボルとも言える県指定史跡「土浦城跡及び櫓門」の整備を進めることによって、文化財としての価値や公園としての魅力を高めます。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**  
 ◎土浦城址整備計画に基づき、西櫓、東櫓、本丸土堀の復元等の整備を実施してきました。  
 本丸にある霞門が老朽化していることから、令和3年度は改修に向けた設計を行いました。

**【今年度事業内容】**  
 ◎令和3年度に実施した設計に基づき、霞門の改修工事を実施します。また、風致の形成や景観の向上を図るため、霞門から東櫓の間に土堀を整備します。  
 ◎東櫓の外壁漆喰に亀裂が生じていることから、修繕を行います。  
 ◎西櫓周辺の外灯（水銀灯）のLED化を図ります。

**【今後の予定】**  
 ◎文化財保存活用地域計画の策定に併せて、城址の利活用・再整備を推進します。

科目	概要	金額
旅費	工事検査旅費	62
需用費	照明器具更新	399
委託料	霞門工事監理	3,072
	東櫓工事監理	196
工事請負費	霞門改修工事	35,156
	東櫓修繕工事	2,244
合計		41,129



霞門の現況と土堀整備のイメージ

**期待される効果・成果目標等**

城址の整備を図ることにより、歴史を生かしたまちづくりを推進します。また、市民の歴史・文化意識の高揚が図られるとともに、城址の積極的な利活用を進めることにより、観光振興や市民活動の活発化にも寄与します。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

**特別展・企画展事業**

(継続)

担当

教育委員会  
上高津貝塚ふるさと歴史の広場

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
1,105				1,105
事業期間	全体事業費			
令和4年度	1,105			

(単位：千円)

**事業の目的**

本市の歴史や文化遺産の調査研究成果を特別展や企画展の展示を通して広く公開することで、市民の生涯学習に対する要望に応えるとともに、文化財保護に対する意識の醸成を図ります。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

平成7年度の開館以来、考古資料から本市の歴史を探る特別展や企画展を開催しています。

(単位：千円)

**【今年度事業内容】**

第25回企画展「海へ—内湾と外洋の漁労（仮）」

会 期：令和4年10月中旬～令和4年12月上旬

内 容：縄文時代の人々は、海へ丸木舟に乗って出かけ、釣針やヤス、銚、土器片の錘をつけた網などを使って漁をしていました。霞ヶ浦沿岸と太平洋岸の貝塚から出土した漁労の道具（骨角器）を展示し、どのような魚を、どのように捕獲していたのかについて紹介します。

区分	概要	事業費
報償費	講演会講師謝礼	50
需用費	パンフレット印刷等	462
役務費	通信運搬費 筆耕料 保険料	524
その他	旅費 有料道路使用料	69
合 計		1,105



上高津貝塚出土骨角器（ヤス）

**【今後の予定】**

調査や研究を継続して行い、成果の公開に努めます。

**期待される効果・成果目標等**

市民の埋蔵文化財への理解が深まるとともに、更なる文化財保護の機運が高まる契機となることが期待されます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

**博物館大規模改修事業 (継続)**

担当 教育委員会  
博物館

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
114,513		97,500		17,013
事業期間		全体事業費		
令和2年度～令和5年度		531,253		

(単位：千円)

**事業の目的**

博物館は開館から33年が経過し、施設・設備面で老朽化していることから、令和4年度から5年度にかけて改修工事を実施します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

令和3年度：空調設備他改修工事実施設計

(単位：千円)

**【今年度事業内容】**

空調設備のほか、給排水衛生設備の改修、照明設備LED化、屋上防水改修、多目的トイレの改修などを実施します。

**【今後の予定】**

令和4年7月から令和5年9月まで休館して改修工事を行います。

区分	概要	事業費
工事請負費	建築・電気設備・機械設備改修	105,551
委託料	工事監理、備品移動ほか	6,670
役務費	手数料、通信運搬費	1,409
使用料賃借料	施設使用料	594
需用費	消耗品費	105
その他	旅費（文化庁ほか）	184
合計		114,513



博物館外観

**期待される効果・成果目標等**

来館者に対し、安全で快適な施設環境を維持します。また、国宝・重要文化財など、歴史資料を安全に次世代に受け継ぐため、展示・収蔵環境を確保することで、本市の歴史・文化の発信拠点として、市民の郷土への愛着を育みます。

款	教育費	項	保健体育費
---	-----	---	-------

**新治運動公園整備修繕事業 (継続)**

担当	教育委員会 スポーツ振興課
----	------------------

予算額	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
66,359		46,700		19,659
事業期間		全体事業費		
令和2年度～令和6年度		461,768		

(単位：千円)

**事業の目的**

新治運動公園多目的グラウンドの人工芝化を推進し、より快適なスポーツ環境の整備を図るとともに、現状の駐車場不足と、人工芝整備後の利用者増に対応するため、駐車場を増設することで一層の利便性向上を目指します。

**事業の概要**

**【これまでの経緯】**

- ・令和2年度 新治運動公園多目的グラウンド人工芝整備手法等調査委託
- ・令和3年度 同グラウンド人工芝化実施設計委託及び駐車場工事実施設計委託

**【今年度事業内容】**

(単位：千円)

区分	概要	事業費
工事請負費	駐車場工事, 街灯整備工事等	62,277
備品購入費	サッカー, ラグビー競技用備品	3,223
その他	サッカー, ラグビー競技用消耗品等	859
合計		66,359
工事請負費 (R3繰越分)	人工芝整備工事	379,368

**【今後の予定】**

令和5年4月の供用開始を目指します。



新治運動公園

**期待される効果・成果目標等**

多目的グラウンドの人工芝化及び駐車場増設の整備を行うことにより、一層の利便性向上が図られます。